

● 8次計画（案）

【現状と課題】

- 1 宮城県の在宅医療の現状
 - (1) 各種統計データ
 - (2) 在宅医療を提供する関係機関
- 2 在宅医療機能の現況
 - (1) 退院支援
 - (2) 日常の療養支援
 - (3) 急変時の対応
 - (4) 看取り
 - (5) その他

【在宅医療機能の現況】

- ・積極的役割を担う医療機関、連携を担う拠点
- ・訪問診療の将来需要

【目指すべき方向性】

【施策の方向】

- 1 在宅医療についての普及啓発
- 2 関係機関の連携推進
- 3 在宅医療の提供体制の構築
- 4 人材育成

【数値目標】

- ① 訪問診療を実施している診療所・病院数
- ② 24時間体制を取っている訪問看護ステーション数・従事者数
- ③ 訪問診療を受けた患者数
- ④ 看取り数

国指針中の
「在宅医療の現状」
を参考に項目を整理

課題の記載を抽出

医療提供体制の
「目指すべき方向」
を参考に中間アウトカ
ム項目を整理

国指針、県の状況に
合わせて変更

● 7次計画（中間見直し）

【目指すべき方向性】

【現状と課題】

- 1 宮城県の在宅医療の現状
 - (1) 在宅医療のニーズの増加
 - (2) 地域医療構想
 - (3) 地域包括ケアシステム
- 2 医療提供体制の現状と課題
 - (1) 入院医療機関から在宅への退院の支援
 - (2) 日常の療養生活の支援
 - (3) 急変時対応における連携
 - (4) 看取りについて

【在宅医療機能の現況】

【訪問診療の将来需要】

【施策の方向】

- 1 在宅医療についての普及啓発
- 2 関係機関の連携推進
- 3 在宅医療の提供体制の構築
- 4 人材育成

【数値目標】

- ・訪問診療を実施する診療所・病院数
- ・訪問看護ステーションの従業者数
- ・在宅療養後方支援病院・在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所（有床）数
- ・在宅死亡率

